

規程の訂正は 訓練時間に行わせろ！！

この間、私たちは会社に対して規程の訂正は、自己の時間ではなく、訂正に要する時間をハッキリと訓練等の時間できるように訴え、申し入れも行ってきました。

しかし、会社は一貫して「手待ち時間で可能」と、労働区分にもない「手待ち時間」を主張し続けています。

J R東日本もJ R西日本も規程の訂正は訓練内でしていますよ！

規程は、鉄道業務に於いて、安全に関わる重要な物（掟）です。

そんな重要な作業（規程の訂正に関わる作業）を、J R東海では、「手待ち時間でやれ」と言っているのです。まさに安全を軽視している証です。

一方、他会社をみると、J R東日本は、訓練で時間を設け規程の訂正を行っています。

また、J R西日本では現在、規程類は貸与のタブレット端末に入っていて、訂正は一括で更新されますし、更にしっかり訓練で45分の時間を充当して規程訂正の説明を行っています。

このJ R東海の現状を聞いた、J R東日本やJ R西日本の乗務員は「それって本当か？、マジビックリ！！・・・等」驚きと同時に、あきれていました。

規程の訂正は全乗務員に関わる事です。

私たちはサービス労働に反対します！！